

山田宏の タックル ニュース



自民党

令和3年8月1日

発行：山田宏よい国後援会機関紙

「国民皆歯科健診実現議連」

156名で発足!

古屋圭司会長・山田宏事務局長

通常国会最終日の6月16日、自民党国会議員156名(うち本人出席118名)の参加のもと「国民皆歯科健診で健康長寿と適正な国民医療費を実現する議員連盟(国民皆歯科健診実現議連)」が発足しました。本議連の発足までの2年間に発起人による4回の勉強会を行い、これまで「骨太の方針」に記されてきた「口腔の健康が全身の健康につながる」ことを数々のエビデンスによって確認し、全国民が歯科健診を受けて口腔内の健康を維持していくことで疾病予防・重症化予防につながり、無駄な医療費の削減となり、その結果急速に進む高齢化の中での国民皆保険制度の維持につなげたいとの合意にいたったのです。発足当日は、自民党の厚労関係議員のリーダーである伊吹文明前衆議院議長、安倍晋三前総理、そして尾辻秀久元厚労大臣が最高顧問に、会長に古屋圭司元国務大臣、事務局長に山田宏が就任し、自民党をあげて「国民皆歯科健診」実現への第一歩

全ての国民に
年一回の歯科健診を

を踏み出した歴史的な日となりました。

「国民皆歯科健診」 実現への道のり

2017年から5年連続して「骨太の方針」には「生涯を通じた歯科健診の充実」が掲げられ、本年はさらに「生涯を通じた切れ目のない歯科健診」と記された内容の実現を図ることが、本議連の使命です。

しかし「国民皆歯科健診」の実現には、制度設計や費用負担や国民理解など多くの課題があります。今後議連としては、自民党内(政務調査会)に「国民皆歯科健診実現のための検討チーム」の設置を求め、党としての検討体制を力強く後押ししていきたいと考えています。

今後の検討内容としては、まず「骨太の方針」に記されてきた「生涯を通じた歯科健診」を実現する旨を法律として成立させること。来年に策定される「健康日本21」第3次実施計画で、現在の歯周病疾患検診の10歳刻みの細分化と開始年齢の引き下げを図ること。民間生命保険会社に働きかけ保険商品に歯



令和3年6月16日 国民皆歯科健診実現議連設立総会



▲令和3年6月16日 国民皆歯科健診実現議連設立総会

科健診の受診を含める提案をすること。労働安全衛生法を改正し「一般労働者」の健診項目に「歯科」を入れることなどに取り組む予定です。

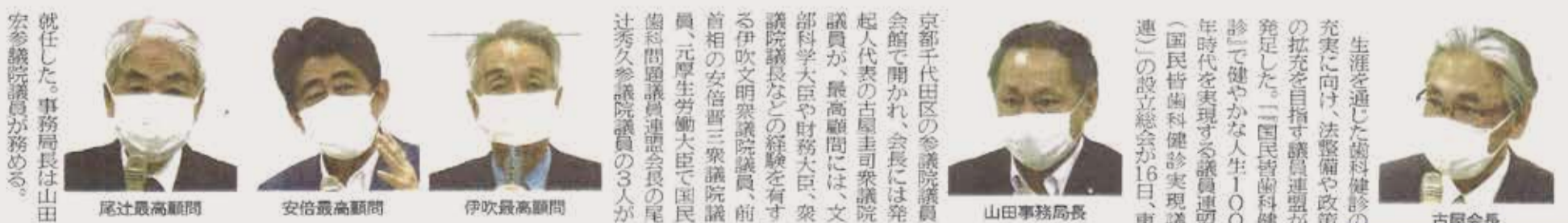
歯周病検査キット などの活用も

九州歯科大学の西原学長を中心に大学、企業、病院の共同研究で簡易な「歯周病検査キット」の開発が進んでおり、その他の研究機関でも唾液潜血検査などの研究もなされていると聞いています。

西原学長らの検査キットは、舌の唾液に検査薬を垂らして歯周病原菌の酵素活性を5段階で判定して歯周病の程度を判定するものですが、もしこのようなキットが薬局等でも販売されるようになれば、国民が自分の歯周病のおよその程度を測つた上で必要な人が早期に歯科を受診するようにになり、歯周病予防に大きな効果を発揮することが期待されます。今後の進展が望まれます。

「国民皆歯科健診」 実現に向け議連発足

会長に古屋議員、事務局長に山田議員



就任した。事務局長は山田宏参議院議員が務める。

尾辻最高顧問

安倍最高顧問

伊吹最高顧問

山田事務局長

古屋会長

京都千代田区の参議院議員会館で開かれ、会長には発起人代表の古屋圭司参議院議員が、最高顧問には、文部科学大臣や財務大臣、衆議院議長などの経験を有する伊吹文明参議院議員、前首相の安倍晋三参議院議員、元厚生労働大臣で国民歯科問題議員連盟会長の尾辻秀久参議院議員の3人が

総会で古屋議員は、科学的根拠を確認した上で立ち上げるために、約1年間勉強会を開催してきたと報告。生涯を通じた歯科健診の充実については「骨太の方針」には3年前から書かれている。超高齢社会を迎えて医療費が大きく増大している。何より国民皆保険制度を守っていくためにはいろいろな障害を乗り越えなくてはならない。そのためにはいろいろな障害を乗り越えなくてはならない。その一つがこの国民皆歯科健診の実現だと思っている」と述べた。その上で、「地道な検討をし、具体的な提案をしていきたい」との考えを示した。最高顧問の3人もそれぞれあいさつ。伊吹氏は、歯科健診を義務化した時の費用負担などの問題も考える必要があるとし、「良い方法を見つかるために、議連が成果を上げてほしい」と思いを述べた。安倍議員は、人生100年時代での歯の大切さに理解を示し、「全国の歯科医師の皆さんには、感染予防対策、ワクチン接種に大変な協力をいただいていること感謝し、日本歯科医師会や日本歯科医師連盟と連携をしていきたい」と語った。尾辻議員は、全世代型社会保障制度の構築が喫緊の課題で、その中で国民皆歯科健診の実現を目指し、骨太の方針に記載されたものの、実現に至っていないと指摘。「厚労省は、健診票の基準が自治体ごとにばらばらな点などを進まない理由にしているが、このようなことを政治の力で解決するのが、国会議員の責務のはず」と訴えた。総会には159人(うち代理41人)の国会議員が出席した。(2面に関連)

山田宏の タックル

ニュース

「骨太の方針2021」
5年連続 歯科の重要性を記載
今年も歯科口腔医療勉強会の緊急提言を柱に

6月19日に菅内閣としての初めての「骨太の方針2021」が閣議決定され、今年も歯科の重要性が昨年より充実した内容で記載された。

山田宏が2016年に設立し座長を務める自民党議員による「歯科口腔医療勉強会」は、5月27日に総理に対し恒例の緊急提言を行い、今年も当勉強会の提言内容をすべて盛り込んだ形で「骨太の方針」が決定された。

さらに、これまでの骨太では「生涯を通じた歯科健診の充実」と記されていたが、今回は「生涯を通じた切れ目のない歯科健診」とされ、「オーラルフレイル対策」「飛沫感染等の防止」「歯科技工士」等の用語が初めて入った。

「骨太の方針」は来年度予算の重点項目を示すものであり、8月末の厚労省の概算要求に反映される。特に8020などこれまでの健康政策の充実に加え、「歯科保健医療提供体制の構築」とあるように、都道府県における訪問歯科診療や病院歯科などの医療体制の支援も初めて国としてバックアップをしていくことになる。

また「歯科におけるICTの活用」として、自宅や施設における歯科の遠隔診療にも力を入れることになる。



令和3年5月27日 菅総理に申し入れ

令和3年5月27日

内閣総理大臣 菅 義偉 閣
歯科口腔医療勉強会 会長 岸 信夫 座長 山田 宏

歯科保健医療の充実に関する緊急提言書 2021

国難とも言える新型コロナウイルス感染拡大の中、政府は国民の健康と経済を守るため、懸命のご努力されておられますことに改めて敬意を表します。歯科界もこの国難にあたり国民のため医療人の矜持を持って高齢者の7月末までの早期ワクチン接種に全力で貢献することを表明し、各地ですでに医師・看護師の不足を補うためワクチン接種の現場に立ち寄り、協力と努力を積み重ねております。

一方で、コロナ禍でWHOから最も危険と言われた歯科医療現場は、感染予防の徹底を各歯科医師が必死に講じておりますが、経営的な苦境が未だ続いております。

さて、歯科口腔の適切な管理がコロナ感染症による重症化を防ぎ、さらに国民の各種疾病の予防、重症化予防、健康寿命・平均寿命の延伸に貢献することは数々の調査や研究で明らかになっております。即ち歯科医療の一層の充実、感染症の重症化予防に資するだけでなく、今後団塊の世代の後期高齢者入りが進む中で高齢者の健康を維持し、結果的に国の医療財政負担の軽減化にもつながるものと考えます。

そこで私たちは、下記に「緊急提言」として示す各項目について、国民の安心安全で幸せな生活を確保するため「経済財政運営と改革の基本方針2021(仮称)」の策定にあたり、十分ご勘案賜りますようお願いいたします。

また、医療提供体制維持の観点から基礎脆弱な歯科医療機関へのさらに充実した支援策を講じて頂きますようお願い申し上げます。

記

- 1 歯科の感染対策の充実
- 2 口腔の重要性に係る国民への情報提供促進
- 3 生涯を通じた歯科健診の充実
- 4 フレイル対策・重症化予防等の歯科口腔保健の充実
- 5 多職種連携の推進
- 6 歯科衛生士・歯科技工士の確保対策

▲令和3年5月27日 歯科口腔医療勉強会 2021骨太緊急提言書



令和3年6月10日 厚労委員会

「コロナ禍の今だからこそ、
歯科が大事」
山田宏が予算委員会と厚労委員会で強く訴える

3月19日の参議院予算委員会のテレビ入り質疑で、山田宏は国際科学誌「Journal of Clinical Periodontology」の2月1日の論文を引用し、「歯周病のある人はコロナが重症化しやすいので、むしろ歯科の診療を奨励すべき」と、菅総理に訴えた。総理も「コロナ禍においても国民が必要な受診や歯科健診等を行うよう、引き続き対応する」と答弁した。

また6月10日の厚労委員会で、山田宏は「医療機関でのクラスター発生報告は1225件だが、歯科は1件」との答弁をもとに、歯科診療所での徹底的な感染症予防の取り組みを紹介して初再診料の医科歯科格差の早期是正を、またここ数年の異常な金バラの高騰で悲鳴があがっている状況への対応を、田村厚労大臣に求めました。

厚労大臣からは「コロナで非常に(歯科の)厳しい状況は承知しており、様々な形で診療報酬の加算をしてきた」「(金バラ価格が)一貫して上がり歯科医にとって大変な負担になっていることは承知して

おり、今回の見直しの中でしっかりと対応したい」との答弁があった。なお中医協では、10月1日から金バラの公定価格を現在の2668円から2951円に引き上げる決定を行ったが、来年4月の診療報酬改定に向け、今後の価格の推移を注視しつつ歯科医が差損を被らない抜本的な解決策を検討していく必要がある。

▼令和3年6月10日 厚労委員会資料

▼令和3年3月30日 日本歯科新聞2面



山田宏参議院議員

予備委員会政府に 歯科健診等の奨励を求める

山田宏参議院議員は19日の参議院予備委員会で、コロナ禍において感染防止や重症化予防の観点から歯科診療の奨励を政府に要望した。これに対して菅義偉首相は「(国の健康の保持増進を促す)は健康で豊かな生活を営む上で極めて重要な役割を果たしている」と認識していると発言。

「コロナ禍でも国民の皆さんが必要な受診や歯科健診等を行うよう国として働きかけをしていく」と引き続き対応していきたいとの考えを示した。

山田議員は新型コロナウイルス感染症が発生してから1年、菅首相が歯科を奨励する発言があるが、その中で「歯科診療の重要性を再認識して、国民の健康を守るため、歯科診療を奨励して欲しい」と訴えた。

菅首相は「歯科診療は、国民の健康を守る上で極めて重要な役割を果たしている」と認識していると発言した。

菅首相は「歯科診療は、国民の健康を守る上で極めて重要な役割を果たしている」と認識していると発言した。

山田宏(やまだひろし)プロフィール(2021.7現在)

参議院議員(自由民主党)
朝日大学歯学部 客員教授
日本歯科医師連盟 顧問
自民党 広報本部 本部長代理
自民党 国防部会 部長代理
前防衛大臣政務官 兼 内閣府大臣政務官

昭和33年(1958年)1月8日生まれ(63歳)
京都大学法学部卒業。松下政経塾第2期生。
東京都議会議員(2期)・衆議院議員(2期)・杉並区長(3期)

山田宏よい国後援会 歯科部会にお入りください!

「骨太方針」2017から2021まで連続で、年々文字数も増え、歯科の重要性が充実した内容で記載されています。次は「生涯を通じた歯科健診」の法制化を目指し、歯科口腔医療の大切さが広く国民に浸透するよう働いてまいります。ぜひ、ご入会いただき山田宏の活動をご支援いただけますようお願い申し上げます。

※後援会員には会員限定の「ス/リ通信」を年4回お送り致します。

山田宏の日々の活動は、ホームページ、フェイスブック、ツイッター、YouTubeでご紹介しています

山田宏公式サイト: www.yamadahirosi.com
山田宏公式Facebookページ: <https://www.facebook.com/yamadahirosi.page/>
山田宏公式ツイッター: @yamazogaikuzo
山田宏 YouTubeチャンネル: <https://www.youtube.com/user/YamadaHiroshiCom>

チャンネル登録をお願いします!!

昨年10月より週一回(土曜17:15)配信を始めましたYouTubeチャンネル、もうご覧いただいておりますでしょうか? 山田宏の数多い引き出しの中から、国民の方々に知っていただきたいことを発信していきます。各回10分程度の動画です。どうぞ、周りのお知り合いの方々に山田宏の考えをお広めください!

公式サイト
Facebook
ツイッター
YouTube

山田宏のデンタルマガジン(月2回配信)

お問い合わせはこちらにお願いいたします。

山田宏 国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館1205号室
Tel.03-6550-1205 Fax.03-6551-1205